

④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		・月1回の定期避難訓練(火災訓練または地震訓練)、年2回の総合避難訓練(消防署への通報を含む)を行っている。	・今後も継続する。
④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○		・入園時に、児の状況、予防接種アンケートを保護者に記入してもらい把握。さらに必要であれば、発作時の対応マニュアルを作成したり、医師による服薬指示書の提出を依頼している。情報は全職員で共有している。	・緊急時にすぐに判断や対応できるよう、日頃より児の健康状態の把握を行う必要がある。・発作が起こった児に対しての基本的な対応については危機管理として今後も研修を継続していく。
④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		・食物アレルギーがある場合、医師の指示書をもとにアレルギー除去食を提供している。また、配膳の間違いや同室内で他児の食事が混入がないよう細心の注意を払っている。	・今後も継続。
④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		・ヒヤリハット事例集は作成しているが、全ての職員に共有化されていない部分もある。	・ヒヤリハットの研修を年度初めに毎年行い、再度共有化を図ることが必要と思われる。
④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		・弁護士による虐待防止・権利擁護の研修を実施した。 ・児への対応等で不適切と思われる場面があればお互いに声をかけあえる職場作りに努めた。	・今後も継続する。
④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○		・契約書には明記して入園時に保護者に説明を行っている。現在のところ適用事例はない。	・組織的な決定や保護者への伝え方などをマニュアル化することが必要と考える。

○「事業所にお

ける自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った評価です。